

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
22年10月17日

「開業したけど税務は何もわからない」
相談会への出席約束！中央宣伝行動！

中央ブロックでは3日、秋晴れの陽気の中で野上昇会長と事務局で分担をし、本町・古町方面を中心に宣伝訪問をしました。宣伝当日は今月の21日に民商で開催される「確定申告の何でも相談会」の案内とインボイス制度の廃止を呼び掛けるチラシを持って、会内外問わずに訪問し対話をしました。

対話した会外の飲食店などではインボイス制度の話自体を初めて聞いた方が大半。また登録を済ませた方もインボイス制度の内容を全く把握せずに登録しているような状況でした。

今年の7月に個人事業主として無人の古着販売店を開店した青年は「勤め先を辞めて兄弟で開業したけれど、税務の事はわからない。確定申告もどうしようか考えていたところで丁度良かった。インボイスの話も聞きたいし21日の相談会に兄弟で参加します」と相談会への参加を約束してくれました。

本町・古町方面は店も多く1日ではとても対話訪問しきれません。今後も繰り返し訪問対話をしていく計画です。みなさんのご協力をお願いします！



お金の問題ではなく「やる気の問題」

新潟市長選挙 すずき映さんが第一声

10月9日の日曜日。新潟市長選挙が告示され、みんなの会も参加するチェンジにいがたのすずき映さんが、万代テラスにて第一声を行ないました。

応援の弁士もバリエーション豊か。元巻町会議員から女性分野に青年分野、現新潟市会議員も駆け付けて演説を行ない、候補を励まします。

中でもチェンジにいがた代表委員の佐々木寛氏は「すずき映さんは私の政治学校に通っていた。明日にでも市長がやれる能力の持ち主。即戦力だ」と力強いエールを送っていました。

すずき映さんは大型開発に偏重している予算を福祉に回すことを公言。「公約に挙げている福祉政策は予算の1%でできる。お金が有る無しの問題ではなくやる気の問題」と現市政を批判し、支持を訴えていました。



日程

- 中央・西ブロック相談会 10月21日(金)
- 建設業者交流会 10月25日(火)
- 北東ブロック相談会 10月27日(木)

「現職を破ることで要求を実現してきた」
期待が膨らむ支部集会！しもまち支部！

しもまち支部は6日に野本前市議から地域の話を聞く会を開催。11名が参加し、すずき映市長候補も参加し、市政への要望を出し合いました。

すずき候補から「中小業者は経済文化そのものであり、守ることで新潟市の発展につながる。市民の声を市政に反映したい。新潟市は土木費の割合がトップクラスで民生費はワーストクラス。人口減少率も高い。大型開発最優先の市政からくらし・福祉優先の市政、中心部・一極集中の市政から周辺部にも光をあてる市政へ変換しよう」との訴えがありました。



片桐支部長からは16年続いた市長を破った過去の経験が語られ「市民の声から障害福祉課・北部コミセンができた。頑張っただけ」とエールが送られました。野本前市議からは「中原市長のまちづくりビジョン『選ばれる都市新潟市』は市民ではなく、外部から選んでもらうというスタンス。『にいがた2km』や新潟駅周辺の整備に多額の予算を使っている。農業政策では外部企業の農業参入を促進し、小規模農家を切り捨てている」と現市政の問題点が語られていました。

「民商は商売から健康までですね」 喜ばれる会員訪問！大江山支部！

大江山支部では10月5日に会員訪問を計画。先月開催し来月にまた開催するインボイスセミナーの報告と案内や大腸がん検診の案内をしながら訪問しました。



最初に訪問したのは今年、父親から事業承継した建設業の会員。大腸がん検診も初めて聞く話で「民商は商売から健康まで幅広いですね」との反応。また昨年入会した建築業者の青年は「ちょうど検診を受けたかった。よろしく願います」と受診を約束してくれました。商売やくらしの状況にはかなりの格差が。「忙しすぎて手が足りないくらいだ」（建設業）

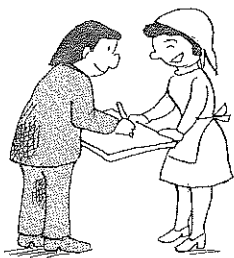


「材料の値上げの影響も最小限に抑えている」（建築業）などの声が上がる一方で、「夏場は忙しかったがそれ以降、お客様の買い控えがすすみ工事が減っている」（設備工事）「お客様に余裕が無くなってきているのか物が動かなくなった」（小売業）などの大変な状況も出されています。話題は市長選まで及び「すすき映」さんの話をする。「ニュースで見たよ。若い人を応援する」との反応。インボイスを中止するためにも国にモノが言える市長に転換しようと訴えました。大江山支部では12日にも訪問を行なう予定です。

「婦人部入部と署名の協力を訴える」 インボイスが話題に！東山ノ下婦人部！

東山ノ下支部では10月4日、婦人部副部長の金谷さんと婦人部の拡大対象者への訪問を行いました。

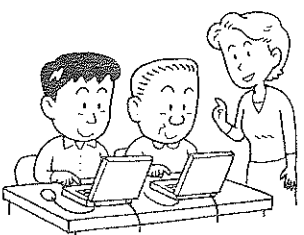
すでに婦人部員の人には、インボイス制度についてのチラシの説明と婦人部の署名をお願いしました。インボイスについては「今回の訪問で分からない部分が多いので詳しく話を聞きたい」、「自分の所はインボイスに登録をしなくても大丈夫なのか」と様々な質問が出されました。



以前に行った東山ノ下支部でのインボイス学習会の様子を話すと「次の学習会の予定はありますか？」と参加に意欲を見せる会員さんも出てきました。

「決算近くで不安」の声に伝えて緊急開催 お久しぶりの参加も！大形支部記帳会！

大形支部では記帳会に参加している武部さんと太田さんから「決算が近くになって不安」という声が出され、この声に応えるため7日に緊急記帳会を開催しました。



当日は出産で1年近く参加できなかった松橋さんの参加も決定。双子ちゃんも参加するために、双子ちゃんが遊べるよう民商会館の和室で行いました。松橋さんは久しぶりの記帳で一つ一つ思い出しながら入力を進む。武部さんは入力で不安だった給料と預り金の見直し、太田さんは固定資産の計上など、各々の進行具合に合わせてながら記帳を進めていきます。

また、松橋さんとの久しぶりの交流に話題は尽きることはありません。最初は人見知りしていた双子ちゃんたちも慣れると本領発揮。「やっぱり双子だと威力も倍だね」と笑顔で話ししながら記帳していました。

営業とくらしの なんでも相談会

民商会館(4F 大ホール)

日時:10月21日(金)PM1:00

東区プラザ(東区役所 2F)

日時:10月27日(木)PM2:00

国保・介保の減免制度やコロナ融資の相談、労働保険や日々の記帳についてなど、なんでも相談できます。

同業種交流会・建設下請

日時:10月25日(火)PM7:00

会場:民商会館 4F 大ホール

建設業(下請)の方を対象に2023年から開始されるインボイス制度や資材高騰など、今起こっている問題について交流します。

仲間で、知恵を出し合い商売を続けるためにはどのような事が必要かを話し合います。